

# 株式会社ビー・ピー・シーについて

福 祉 局  
(令和 4 年 9 月)

ページ

<b>第 1</b>	<b>令和 4 年度事業計画に関する書類</b>	
1	事業計画	1
2	収支計画	1
<b>第 2</b>	<b>令和 3 年度決算に関する書類</b>	
1	事業報告	2
2	損益計算書	3
3	株主資本等変動計算書	3
4	貸借対照表	4
5	監査役の意見	5
<b>第 3</b>	<b>役員名簿</b>	5



第1 令和4年度(令和4年3月1日から令和5年2月 28 日まで)事業計画に関する書類

1 事業計画

- (1) 印刷、製版並びに製本
- (2) 印刷物の企画デザイン、写真撮影、写真植字、版下等の製作と販売
- (3) 紙類の販売並びに加工紙の販売
- (4) 印刷物等の配送および管理業務
- (5) コンピューター技術教室および文化教室の経営
- (6) 家庭用電気機械機器の販売
- (7) 情報処理に関する業務
- (8) 広告代理業務
- (9) 上記各号に付帯する一切の業務

2 収支計画

(単位:千円)

科 目	金 額		
I 税引前当期利益			5,500
經常利益		5,500	
營業利益	1,000		
売上高	220,000		
売上原価	169,000		
營業費用	50,000		
營業外収益	4,500		
特別利益			
固定資産除去損			
II 法人・住民・事業税			100
当期利益			5,400

## 第2 令和3年度(令和3年3月1日から令和4年2月28日まで)決算に関する書類

### 1 事業報告

#### (1) 事業の経過及びその成果

印刷業界においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、さまざまな行事や催しなどの中止により、印刷物の案件が減少し、同業者間の競争は益々厳しくなっている。

当社においては、これらに対処すべく親会社であるヤマダホールディングスから印刷物受注等の業務支援を受けるとともに、官公庁及びその外郭団体を含む社外企業への営業活動に注力した結果、売上高は2億1,118万円(前年同期比9.6%増)、製造原価を含む粗利益高は4,394万円(前年同期比6.2%増)となった。一方、営業費用は、親会社変更に伴う人件費の増加、新たな契約締結による経営指導料発生等により、4,721万円(前年同期比31.5%増)となり、営業損失は326万円(前年同期営業利益543万円)、また太陽光売電収入・障害者雇用達成調整金等を加えた経常利益は178万円(前年同期比82.5%減)、当期純利益は167万円(前年同期比83.4%減)と増収減益となった。

#### (2) 会社が対処すべき課題

次期については、引き続き母体企業であるヤマダホールディングスからの印刷物等の受注、および受託業務に加え、官公庁・外郭団体、学校関連及び民間企業やその企業が加盟する団体等からの受注拡大、並びに自社印刷効率運営と各人の生産性向上による利益の改善を図り、当社設立趣旨である障がい者雇用維持と雇用促進に努める。

#### (3) 事業成績及び財産の状況の推移

過去3期間並びに当期の業績及び財産の状況は次のとおりである。

(百万円未満切捨)

項目	第26期 (平成30年3月 ～平成31年2月)	第27期 (平成31年3月 ～令和2年2月)	第28期 (令和2年3月 ～令和3年2月)	第29期 (令和3年3月 ～令和4年2月)
売上高	15,494万円	16,906万円	19,257万円	21,118万円
当期純利益	212万円	847万円	1,011万円	167万円
1株当たり当期純利益	1,327円43銭	5,297円96銭	6,318円77銭	1,046円36銭
総資産	18,325万円	19,209万円	21,049万円	20,891万円
純資産	13,608万円	14,456万円	15,467万円	15,635万円
1株当たり純資産	85,056円14銭	90,354円11銭	96,672円89銭	97,719円25銭

- (注) 1. 1株当たり当期純利益は、期中平均による発行済株式総数に基づき算出。  
2. 1株当たり純資産は、期末発行済株式総数に基づき算出。

## 2 損益計算書 (令和3年3月1日から令和4年2月28日まで)

(単位：円)

科 目	金 額	
売 上 高		211,185,581
売 上 原 価		167,242,773
売 上 総 利 益		43,942,808
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		47,212,253
営 業 損 失		3,269,445
営 業 外 収 益		6,040,031
受 取 利 息	31,340	
そ の 他	6,008,691	
営 業 外 費 用		988,974
支 払 利 息	95,547	
そ の 他	893,427	
経 常 利 益		1,781,612
税 引 前 当 期 純 利 益		1,781,612
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		107,435
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	208,500	
法 人 税 等 調 整 額	△ 101,065	
当 期 純 利 益		1,674,177

## 3 株主資本等変動計算書 (令和3年3月1日から令和4年2月28日まで)

(単位：円)

	株 主 資 本				株主資本合計	純資産合計
	資 本 金	利 益 剰 余 金				
		そ の 他 利 益 剰 余 金		利 益 剰 余 金 合 計		
		別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金			
当 期 首 残 高	80,000,000	35,000,000	39,676,629	74,676,629	154,676,629	154,676,629
事 業 年 度 中 の 変 動 額						
当 期 純 利 益			1,674,177	1,674,177	1,674,177	1,674,177
事 業 年 度 中 の 変 動 額 合 計			1,674,177	1,674,177	1,674,177	1,674,177
当 期 末 残 高	80,000,000	35,000,000	41,350,806	76,350,806	156,350,806	156,350,806

#### 4 貸借対照表 (令和4年2月28日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	128,194,692	流 動 負 債	34,720,621
現金及び預金	98,089,861	支払手形	12,559,181
受取手形	3,821,521	買掛金	6,910,127
売掛金	19,180,481	未払金	8,617,633
製品	2,071,218	未払法人税等	218,000
原材料	3,264,589	未払事業税	82,000
仕掛品	145,037	未払消費税等	2,460,007
前払費用	755,990	預り金	165,720
未収金	865,995	賞与引当金	2,550,000
固 定 資 産	80,723,696	リース債務(1年内)	1,157,953
有形固定資産	43,983,011	固 定 負 債	17,846,961
建物	10,789,307	資産除去債務長期	15,797,176
建物附属設備	10,899,294	リース債務	1,696,060
構築物	437,674	長期繰延税金負債	353,725
機械装置	17,534,105	負債合計	52,567,582
車輛運搬具	2	(純資産の部)	
什器備品	1,857,629	株 主 資 本	156,350,806
リース資産	2,465,000	資 本 金	80,000,000
無形固定資産	28,597,493	利 益 剰 余 金	76,350,806
借地権	28,306,293	その他利益剰余金	76,350,806
電話加入権	291,200	別 途 積 立 金	35,000,000
投資その他の資産	8,143,192	繰越利益剰余金	41,350,806
差入保証金	8,143,192	純資産合計	156,350,806
資 産 合 計	208,918,388	負債及び純資産合計	208,918,388

## 5 監査役の意見

各監査役は、令和3年3月1日から令和4年2月28日までの第29期事業年度に係る計算書類(貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表)及びその附属明細書について監査しました結果、計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

### 第3 役員名簿 (令和4年8月末現在)

役職名	氏名	備考
代表取締役	原田敏文	
常務取締役	阿比留周一	
取締役	加藤博司	(株)ヤマダホールディングス管財本部付副部長
取締役	百武和秀	(株)ヤマダホールディングス人事総務本部人事部副部長
取締役	大曲昭恵	福岡県副知事
取締役	荒瀬泰子	福岡市副市長
監査役	山田浩之	(株)ヤマダホールディングス監査室監査二部長
監査役	石橋裕次	福岡県福祉労働部労働局長
監査役	高木三郎	福岡市福祉局障がい者部長